



元気とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成23年12月12日 第541号「週刊五十嵐レポート」

下山

前号に「山に登った後は下るしかない。下りのつらさを覚悟して、また次はこれ以上の山に登れないことを肝に銘じて、もっともっと本当の力量を磨こう」という言葉がありました。これは日本のことを言っていると書きました。

すると五木寛之氏が最近「下山の思想」という新書を出しました。

「いま、未曾有の時代がはじまろうとしている」「気づかなかつたのではない、気づいていながら、気づかないふりをしてきたのだ」「『民』という字の語源は、残酷な意味がある。＜目を針で刺すさまを描いたもので、目を針で突いて見えなくした奴隷をあらわす。物のわからない多くの人々、支配下におかれる人々の意となる＞国民の民というのはそういう意味なのだ」

「時代は『下山のとき』である。山に登る、ということは3つの要素があると思う。1つは、山に登る、こと。2つ目は山頂をきわめること。3つは下山すること、である」「山は下りてこそ、次の山頂をめざすことができる」「少子化は進むだろう。輸出型の経済も変わっていくだろう。強国、大国をめざす必要もなくなっていくだろう。そしてちゃんと下山する覚悟のなかから、新しい展望が開けていくのではないか」

「新聞やテレビの報道は、常に要約されたものである。会見の席で発表される言葉はほとんど何を言わんとするのか理解不能だ。いや、わざと理解できないように言葉を操っているとしたら思えない。事実を伝えようとするのではなく、伝えまいと苦心している言葉の使いかただ」「戦争の時代、なすすべもなくお上の言葉のままに、行動していた」「なぜ積極的にあちこち走り回って、世間の動きを収集しなかったのか」

新聞等はウソを書く事はありませんが、真実ではないということ。小さな記事も見逃さず、自ら将来を洞察して、自ら行動すること。国を当てにしない。それが下山するということです。

ちょっと
気になる出来事

12月になって定期購読誌をいくつか整理しました。一方、ネットにおける有料購読誌をとり始めました。ネットの場合、かさ張らない。情報の整理が簡単。(スクラップが容易)

無料の情報と有料の情報。
有料の情報とは？
問われ続けていくことでしょう。



一口メモ
成功の秘訣

大きな問題は小さく分けて料理せよ

「不可能」だと結論を出す前に、どの問題を解決すればいいのか考えよう。問題が大きすぎるのなら、小さく分ければよい。

「月に人間を着陸させたい」

ウォルター・パークがマクダネル航空会社の社長をしていた時、当時のアメリカ大統領ジョン・F・ケネディは、彼を呼んでこう言った。

ウォルターは、この不可能を実現させるためには、まず、宇宙船を無重力圏に持ち上げるための強力なロケットが必要だと考えた。大きな問題は、たった1つで構成されているのではなく、別のさまざまな問題が複合されているのを、彼は知っていたのだ。20近くのジャンルに分け、自分の手に負えるものと、他人の助けが必要なものに類別した。やがて最後の問題も解決され、1969年、人類最初の月着陸は成功した。

ロバート・シュラー著「いかにして自分の夢を実現するか」(三笠書房)

週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行

町コン経営塾「会社成功塾」 毎週日曜日、月曜日 午前10時～12時。

町コン・ランチェスタービジネスセミナー 毎月東京・大阪開催

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

